

めびすい経営した。

今月のトピック Part 1

"経済の好循環に果たす役割を担う" 春闘総括 超大幅増ベア「王将」

今月のトピック Part 2

「国際人材競争力指数」が公表。日本は何位?



ゆびすいグループ 税理士法人ゆびすい/指吸会計センター株式会社/司法書士法人ゆびすい登記センター/ 社会保険労務士法人ゆびすい労務センター/公認会計士事務所

URL: http://www.yubisui.co.jp/ ๒๕๔แ



0120-640-171

詳しくは中面をご覧ください!! >>



Monthly Business Report 2014

今月のトピック Part 1

"経済の好循環に果たす役割を担う" 春闘総括 超大幅増ベア「王将」

今 年の春闘は6年ぶりのベア(ベースアップ)企業が続出した。自 動車や電機などの大手企業では、三菱自動車が平均で2,000円のベア で実に14年ぶり。日産は満額回答。自動車業界は円安などで業績が 回復し、おおむね高い水準が目立った。電機業界は主要6社がベア に相当する賃上げとして月額2,000円を回答。鉄鋼や重工でも2年間 の合計で月額平均2,000円のアップとなった。今季は異例づくめのべ アといえよう。非製造業では、流通業界が消費税率引き上げの業績 への影響が懸念されるなどの理由で慎重だったが、ローソンやファ ミリーマートなど流通小売は満額回答が目立った。上場企業が、ア



ベノミクスの「経済の好循環にいかに貢献するか」の協力要請に対して、経済界は、海外メーカーとの競争激化、コスト抑制が重 要な経営課題の中、「経済の好循環に果たす役割を担う」として、ベアを決断したという。時の政権に誘導される形で昇給に応じ るのも異例。

方、今春闘の話題は「餃子の王将」を運営する王将フードサービスの超大幅ベア回答だ。前社長の横死にもめげず、ベア10,000円、 定期昇給7,008円と、労組側の要求額の4倍にあたる超大幅なベア回答を行なった。これは月例給の引き上げが、社員一人あたり 17,008円となった! 王将は、外食中華の最大手の矜持を誇示するように、ベアや業務拡大、新卒採用増などを内外に示すイメー ジ戦略の意図もあろうが勇断に変わりはない。

税理士のと

6年ぶりのベアを行った企業を税制面でも下支えする制度があります。それは平成26年4月1日から規定が緩 和された「所得拡大促進税制」です。

この制度は、適用年度の給与支給額が前年度の給与支給額を超えるなどの要件を満たすことで税額控除を受け ることができます。

本社事業部 天谷 翔

ベアを行った企業は適用を受けられる可能性が高いので、税理士にご相談してはいかがでしょうか。

グループ企業だからこそ提供できる完全経営サポート

充実の完全ワンストップ 創業 65 年を超える信頼と実績 200 名を超える専門スタッフ 主要都市を網羅する全国展開

ゆびすいグループ。 税理士法人ゆびすい/指吸会計センター株式会社/司法書士法人ゆびすい登記センター/ 社会保険労務士法人ゆびすい労務センター/ 公認会計士事務所

URL: http://www.yubisui.co.jp/ โดยฮะเก TEL: 0120-640-171 Mail: kigyo-info@yubisui.co.jp

Part2

「国際人材競争力指数」が公表。日本は何位?

フランスやシンガポールに拠点をもつ経営大学院インシアード(INSEAD)が、「国際人材競争力指数」の世界ランキングを発表しました。「国際人材競争力指数」とは、優秀な人材を育て、呼び寄せ、引き留めておく力を表したもの。第1位はスイスが選ばれましたが、ランキング上位に位置した国に共通しているのは、週労働時間が短い点や働きながら子育てをする父母への福利厚生が手厚い点。果たして日本は何位だったのでしょうか?

トップ10入りはシンガポールだけ

世界103カ国に順位付けを行ったところ、日本は21位でした。 2 位はシンガポール、 3 位デンマーク、 4 位にスウェーデン、 5 位は ルクセンブルク、以下、オランダ、イギリス、フィンランド、アメリカ、アイスランドと続きます。

この指数の評価項目には、ビジネスのしやすさや、政治的な安定性、海外からの投資の受け入れ状況や、人材をひきつける力、人材 の多様性、高度な教育、労働生産性など、さまざまな項目が並んでいます。

上位に位置した国の多くはヨーロッパ各国で、アジア勢でトップ10に入ったのは、シンガポールだけという寂しい結果になりました。 韓国は28位、マレーシアは37位、中国は47位です。

今こそ日本の良き企業風土を取り戻すとき

かつて、日本の経営者たちは「企業は人なり」「物をつくる前に、人をつくる」など、経営理念に人材に対する言葉を織り込んだ経営を行ってきました。

しかし、バブル崩壊以降の失われた20年の間にその風潮は崩れ、一部の経営者には「人命より金」「社員は使い捨てれば良い」といった考えが広がり、「ブラック企業」と呼ばれるうれしくない流行語も広く知られてしまうようになりました。

人材とは、企業が成長するために欠かすことのできない要中の要。いま、グローバルに活躍する海外の企業は、採用、教育、給与制度、 あらゆる点において進化を続けています。

景気が上向きつつある今こそ、もう一度、人材にフォーカスした経営を再構築し、盤石な経営企業体をつくり上げるチャンスといえるのではないでしょうか。

社労士の目

特定社会保険労務士 **岸本貴史** 海外のみならず国内に目を向けてみても、優秀な人材を育て、呼び寄せ、引き留めておくことは企業の成長のために必要不可欠です。しかし、利益を追求しながら福利厚生だけを手厚くすることは容易ではありません。まずは自社の採用、教育、給与制度等を含む人事制度を整理・確認し、課題を把握することから始めましょう。



ゆびすいは、契約前の「相性マッチングサービス」をお勧めしています

契約までに何をするの?

- ☑ お客様のニーズをヒアリングにてご確認致します
- ☑ 過去の決算分析からお客様の会社の強み、弱みを把握し、ご説明致します
- ☑ これからの企業経営についてご提案致します



これらの業務を通じて、 ゆびすいの担当者との相性を ご確認頂きます。 国が支援する

補助金"

大しませんか?

創業補助金で積極投資・安定経営を目指したい企業様におすすめです!



お悩みをお持ちなら、一度ご相談ください! こんなし



ゆびすいの認定支援機関としてのサポート

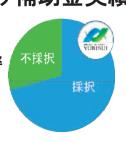


お気軽にお問い合わせください

受付時間:平日 9:00~17:00

ものづくり補助金実績

ゆびすいの採択率 70%以上



全体の採択率 約40%



ゆびすいの願い Our mission

創業以来70年、私共は常に中小事業者の皆様と共に成長して参りました。 こんな時代だからこそ、こんなチャンスだからこそ、恩返しがしたい。 本気で中小事業者の皆様の手助けをして、共に繁栄していきたい! これが私達のミッションです。